

こぐま & 朝高生による

## 《2012オリニ夏まつり》開催!

暑さのきびしい7月29日(日曜日)、「朝高のお兄さん・お姉さんと一緒にあそぼ!ウリオリニ夏まつり」が開催され、女性同盟のこぐま会と朝高生共催で企画された夏まつりのために女性同盟と朝高生が数日前から準備に取りかかりました。当日、幼児から小学生のオリニ24名とその家族10戸から16人のご両親、そして朝高生ボランティア6名と中学生ボランティア2名を含め関係者など総勢64名が参加し賑わいました。昨年に継ぐこの夏まつりに今回はじめて参加されたご家族がいました。オリニたちはいつも通う学校や幼稚園、保育所は違うけれど、みんなが仲間のよう



うちにけました。猛暑のこの日、オリニたちは早速ハッキョの屋上でプール遊びに熱中!水風船を投げ合ったりホースで水をかけあって遊んでる間に朝高生はもうベッショベッショなっていました。今年の夏まつりは遊んでばかりではありません。夕飯のカレーライスに入れるジャガイモやにんじんをみんなで切ってお手伝いをしました。はじめて包丁を手にしたオリニもいたぞ~!お手伝いのあとは屋台ごっこ!ストラックショット

や輪投げでたくさん賞品のお菓子を手にしてみんな自慢げ!とくにクーラーなんて無いから、カキ氷が本当に冷たくておいしかったよ!そして、運動場で朝高お兄さんとバスケットで汗いっぱい遊んだオリニたちはおいしいカレーライスをお腹いっぱい食べました。遊びをいっぱい満喫した一日!オリニたちにとってこの日は朝高のお兄さんお姉さんと一緒に楽しく遊んだ夏の思い出になりました。



### 【オリニのイベントに欠かさずボランティアで参加してくれている朝高3年生の鄭良希さんの感想文】

昨年に続きオリニ夏まつりを準備し「去年のほうが良かった」と言われたらどうしようかと不安でしたが、みんなが楽しんでくれている笑顔を見て安心しました。はじめて出会うオリニがずっと前から知っていたかのように自分になついたり、「私そのウリマル知ってんで!」とウリマルを自慢げに話すオリニ。昨年に比べすっかり「ヒョンニム(お兄ちゃん)」「ヌナ(お姉ちゃん)」になって幼い小さな子を見てあげているオリニや下級生のリーダーとなっているオリニの姿をみて頼もしく感じました。

このような民族が出会うマダン(場)はウリハッキョしかないと思います。本当に素敵なこのマダンをこれからも楽しく盛り上げて行くためにも、もっともっとがんばろうと思いました。



# 再会は新たな始まり！大同窓会「ナ～らのハッキョ」盛大に！！



2012年6月10日。

この日奈良朝鮮初中級学校に新たな歴史が刻まれました。

卒業生・関係者らによる大同窓会「ナ～らのハッキョ」が行われたのです。約40年の歴史で420人が卒業した奈良ハッキョですが、この日の同窓会には卒業生121人、歴代校長や教職員29人をはじめ、同胞、日本の方など約300人が参加しました。

「ナ～らのハッキョ」が提起されたのは昨年、青商会再起動総会でのこと。そのときから奈良ハッキョ再開にむけての大きな転換点・出発点とすべく大同窓会の準備が始まりました。実行委員会を中心に多くのトンポ・卒業生が仕事の合間をぬって準備活動に参加しました。「ウリ奈良同胞のために！」「ウリハッキョのために！」という熱い想い！それはきっと奈良ハッキョが建てられた当時も同じだったはず。準備の段階から大同窓会を成功させ、また奈良に新しい風を起こそうという気持ちでいっぱいでした。

そしていよいよ迎えた大同窓会当日！

ハッキョで過ごした日々を思い出させるような演出でした。

「ナ～らのハッキョ」に参加することを「トウンギョ・登校」といい、朝練（民族楽器演奏）とホームルーム。教師（役）による美術、理科、音楽の授業。（※元ウリハッキョ教員・大阪朝鮮歌舞団が出演）。

この授業によって久しぶりの再会を何倍も盛りあげていきました。

いろいろなプログラムの中で、参加者たちがもっとも感動した「第40期奈良朝鮮初中級学校卒業式」！

休校により奈良ハッキョを卒業することができなかった5人の子どもたちに卒業証書が授与されました。締めくくりには「ナ～らのハッキョ」の新たな始まりが高らかに宣言されお開きとなりました。8月25日からはさっそく児童を対象にした「ナ～らのハッキョ・土曜オリニ（児童）ウリマル教室」が始まります！



## 奈良県の分会活動の活性化の急先鋒！ — 天理分会活動 —

私たちの地域活動の活性化でもっとも重要なことは分会活動をより一層活性化することですが、このたび今年初めて奈良県において天理分会が活性化ののろしをあげました。

総聯北和支部では天理分会をモデルに数ある分会地域を活性化させようと去る7月14日、天理分会総会を開催し1年間の分会活動を総括し新たな課題へと取り組むことになりました。

総会では趙武鏞氏の分会長再選が満場一致確認されました。また、新たに分会委員の強化と拡大、同胞家々々の連絡網の整備や財政問題など合意をみました。とりわけ天理分会では分会独自の対外事業を展開し、県や市の民族教育に対する取り組みやハッキョの再建にむけた活動をより一層活性化させようと、さっそく今まで尽力された県議会議員先生のお話を聞く会を開催し、ここに分会から16名を含め21名が参加し大盛況でした。これからも奈良トンポ運動のリーダー的存在として北和支部天理分会、期待しています！



## 東京で「支部イルクン大会」開催！

— 奈良県支部代表が参加 —

7月21日、東京の朝鮮中央会館（千代田区富士見町）で総連の新たな全盛期開拓の土台を築くための支部イルクン大会が行われ、奈良県からは県下支部を代表し5名が参加しました。

キムイルソン主席生誕100周年を各地で輝かせた誇りを胸に在日運動の新全盛期の跳躍台を築こうと同じ目的をもった全国から集まった支部の代表らにより会場は熱気でいっぱいでした。

この大会に共和国の新リーダーである金正恩元帥から、はじめて本人の尊名で祝電が送られました。

総聯北和支部を代表して参加した裴童薫副委員長は「金正恩氏が元帥就任直後に在日同胞に、それも中央や上部組織でなく同胞生活拠点の支部イルクンたちに祝電を史上最初に送ってくれたという意味を深く胸に感じている。また各地の支部活動報告を聞いて、いま各地で自発的に行われている「支部競争運動」に北和支部も合流し必ずや自ら打ち立てた目標と課題を達成しようと心の銘じました」と大会を振り、感想を述べました。

## 「総聯奈良県本部執行委員会第22期4次会議」について

— 2012上半期の活動内容総括 —  
— 下半期の活動方針を採択！ —

総連本部執行委員会第22期第4回会議が7月8日、桜井駅前まほろば会館で行われました。

第1部では、大阪東成支部委員長の呉信浩氏を講師に、この春、金日成主席生誕100年記念式典に参加された感想や貴重な体験談について。



第2部の執行委員会は、邵哲珍本部委員長が今年1月から6月までの活動と残る下半期の事業方針を報告しました。会議では東京で行われた支部イルクン大会に代表として参加することになった北和支部裴童薫副委員長と桜井分会長に立候補を決断した鄭昌彦中和支部常任委員、そして奈良ハッキョ同窓会イベント「ナへのハッキョ」実行委員長の李成圭教育会副会長が報告しました。

会議では総聯本部邵哲珍委員長報告が本会議の決定事項として採択されました。

閉会の挨拶で邵哲珍本部委員長は、いま全国の同胞が奈良のトンポに注目している、同窓会イベントの成功をはじめ上半期の成果を礎に下半期も活発な活動を展開し、今年2012年を歴史的な一年にしようと述べました。

## 「TCA同胞建設業者交流祭2012」開催

7月28日大阪市「大成閣」にて、TCA同胞建設業者交流祭2012が開催され全国から107名が参加しました。奈良県から李達圭商工会会長をはじめ建設業会員や青商会幹事など計8人が参加しました。TCAとは、商工会と青商会が合同で建設業のネットワークを構築し、多種多様なニーズに対応する為の情報交換・親睦・交流・次世代育成等目的とした協議会です。第1部講演の中で、トクモトグループ代表李達圭商工会会長が「事業承継から今日まで」というテーマで発表されました。トクモトグループは、創業者で父の李春燮氏が48歳の若さで死去された後に李達圭会長が24歳で社長に就任し、来年創業60周年を迎えます。ライバル社との競争・生コン事業への新規参入など数々の紆余曲折があった社歴を振り返り、今日までに至る事業経験を報告しました。日本経済、とりわけ建設業界が激動する時代の中、父から受け継いだ意志（＝石）砕石事業を軸に「ブレない会社」をスローガンに、また公共事業に依存せず地盤改良ハイスピード工法等の新規事業にも力を入れていると報告しました。次世代の取り組みとしては従業員満足度（ES）を重視したDVD映像が放映され、参加者に多くの感動を与えました。第2部懇親会では、奈良代表として、有限会社カネミツ金照郎氏（県商工会理事）が、「今日TCAに参加し本当に良かった、2名の経験発表を聞き力が湧いた、明日からより一層事業発展のため励みたい」と決意しました。この日は最後まで時間が経つのを忘れるような、新しい出会いと情報交換交流のマダンとなりました。



# 『奈良トンポ 1日福祉の日』



昨年大好評だった《奈良同胞一日福祉の日》！ハラボジ、ハルモニの多くのご要望にお応えし今年も6月29日に奈良ハッキョ講堂で開催されました。（総勢26名の参加。）

朝の集合時間から楽しそうに談笑し、久しぶりの再会をととても喜んでおられるのが伝わってきました。

玄関や待合室の至る所で談笑した後は、講堂に全員集合！いよいよお楽しみのプログラムがスタート！

まずは恒例の記念撮影。尹元植顧問の挨拶。そして、大阪朝鮮歌舞団の劉貞愛さんによる家でも手軽にできる健康体操を全員で行い、



続けて大阪歌舞団による歌と舞踊のミニライブを披露していただきました。朝鮮の民謡を聞き、雰囲気盛り上がってくると歌いだすハルモニ、またそれを見て笑顔で踊りだすハルモニ。やはり何の気兼ねもなく大声でウリノレを歌い、オッケチュムを踊る、そういった貴重で素晴らしいマダンとなりました。



元気良く歌って踊った後は歓談しながらの昼食です。朝鮮料理に舌鼓、また話が盛り上がり笑顔もこぼれます。

昼食後は映画「朝鮮の子」観賞をしました。同作品は東京枝川での民族教育草創期を撮影したもののなのです。集中してじっと観賞されているその姿は場所が違えど、自らの体験と共通する記憶をたどっておられるようで、非常に感慨深いものになったようです。

「もっと定期的に行ってほしい。」「みんなで食べるご飯はやっぱりおいしい。」という多くの声にお応えし、今後も『ハラボジ・ハルモニ憩いのマダン』を提供していきます。

幼児・小学生募集！  
アドン(児童)教室な~らのハッキョ

ウリマル(朝鮮韓国語)のシャワー、外国語のシャワーをい~っぱいあびてあそぼうよ!!



8月25日(土曜日) 午後3時開校式

◇実施期間 9月1日~11月17日(計9回レッスン)  
毎週土曜日午後3時~5時 ※最終週の土曜休み  
1日2時限(1時限は45分)

・担当先生3名 総合時間、ウリマル(朝鮮韓国語)担当は朝鮮学校の金明恵先生と民族学級の徐綾乃先生  
外国語時間担当はクニアのエリック先生  
・ボランティア先生若干名と大阪朝高生徒がボランティア

◇募集人数 20名

◇費用 一ヶ月 3,000円

◇場所 学校法人 奈良朝鮮学園

〒634-0028 奈良県橿原市法花寺町79番地  
アクセス：近鉄大阪線「耳成(みみなし)」駅下車、南に5分

主催：学校法人 奈良朝鮮学園  
協力：奈良青年商工会、子育てサークルコグマ会  
後援：ハッキョ支援ネットワーク・なら



仲間と一緒に気軽にどうぞ!!

お問い合わせ 0744(23)1471  
担当：林 まで

## しあわせトンポ家族紹介

金照泰（キムジョテ）さん宅 天理分会



今年結婚六周年を迎えたウリ家族です。焼肉が何よりも大好きで家族の為に一生懸命働く、働き者の金照泰アツパ。妹弟の面倒をよく見てオンマの事もよく手伝ってくれる長女世来。家族一の癒し系で優しい心の持ち主、次女由蘭。末っ子として生まれ皆から愛され甘やかされ、イカツイ風貌とは裏腹の軟弱長男相輝。そんな姉弟達のオンマ金智明

は10月に第四子を出産予定です。奈良県天理市で、金照郎ハラボジ、金順夫ハルモニの惜しみない協力のもと楽しく賑やかな家庭を育てています。これからも奈良県同胞と共に、奈良県同胞社会活性化の為に我が家ができる事、子供達を素直で逞しいチョソンサムとして立派に育てる事に尽力していきたいと思ひます。奈良トンポヨロブン！これからもこんな我が家を宜しくお願いします！  
記事：金智明

## ケシパン（掲示板）

- 8月12日（日）  
「な～らのハッキョ」の納涼フェスタ-絆-  
（場所：奈良朝鮮学園）
- 8月25日（土）  
・アドン（児童）教室な～らのハッキョ開校式  
（期間 9/1～11/17 場所：奈良朝鮮学園）  
・ハッキョ支援ネットワーク・なら学習会  
（場所：奈良朝鮮学園）
- 9月30日（日）  
東大阪朝鮮中級学校 運動会
- 10月7日（日）  
大阪朝鮮高級学校 運動会
- 10月20日（土）・21日（日）  
分会代表者会議2012 （場所：東京）
- 10月31日（水）  
金剛山歌劇団公演（場所：桜井市文化会館）

## ざっくり聞かせて！『新在留管理制度』！

7月9日から施行された新しい在留管理制度。  
私たち永住外国人にとっていいことなの？

ーポイントは4つ

- ①入管法と外国人登録法が一本に…今後法務省が外国人を一元管理する。
- ②外登の代わりにICチップカードを交付…「特別永住者証明書」というカードにより日常的な行動が容易に監視されるおそれがある。
- ③日本人と同じ基本台帳に住民として登録…世帯別編成の住民票が発行され住基カード利用が可能になり行政サービスは便利に。
- ④「みなし再入国許可」制度が実施…再入国期限が4年から6年に、2年以内の再入国は手続きが不要。しかし「有効な旅券」持つ者に限定。「朝鮮」はダメ！

ー注意点

- ・施行されたからとすぐに切り替える必要はない。次の更新の時に。
  - ・外登や在留カード（特別永住者証明書）の携帯義務はなくなるが、提示を無視・拒否したら重い罰金！警察の都合次第。
  - ・引越しの場合、「転出届」と「転入届」と両方で大変！14日以内にしないと刑事罰20万円以下と行政罰5万円以下とWパンチ。痛ッ！！
- ー結局なに？  
外国人管理を一層強化する目的でデザインされた「悪法」だ！  
罰則強化や非正規滞在者を救済できなくなることに如実に現れている。とりわけ「みなし再入国許可」制度の実施により同じ歴史的背景をもつ在日同胞を、その家族まで分断させられる在日朝鮮人にとっては新たな差別の始まりであり許せない！

## 金剛保険（株）大阪支社

私たちは奈良県同胞情報誌『ならに』を応援します。

### 損害保険取引会社

東京海上日動、あいおいニッセイ同和  
損保ジャパン、三井住友海上、日本興亜損保  
ゼネラル、AIU、セコム損保

### 生命保険取引会社

大同生命、メットライフアリコ、オリックス生命

〒537-0024 大阪市東成区東小橋 3-1-2  
TEL06(6972)7371 FAX06(6972)7377  
<http://www.kongouhoken.co.jp>

編集・発行/奈良県同胞生活相談総合センター  
〒630-8102 奈良市般若寺町316-1-101  
TEL 0742(26)5139  
FAX 0742(22)7466  
メール nara.oil2011@gmail.com

奈良トンポトネ情報誌「ならに」

ご意見・ご感想お待ちしております。

### 編集後記

まだウリトンポで「チェサ」をする家庭は多いのではないのでしょうか？その他にも結婚式、葬式、還暦、生後1年のお祝い…等の伝統文化、私たちの文化をあなたの家庭で親族でどこまで継承されていますか？まず、身近なところからチョソンサムとしての魂を継承するセセデとして考えませんか？